

外国語活動学習指導案

1. 単元名

単元名 今まで学習した表現を使って、クイズ大会をしよう

教材名 Let's Try! 1 Unit 8 「What's this?」

2. 単元の構想

(1) 子どもの実態

英語を好きな児童が多く、外国語の授業以外の場面でも、身近な英単語や学習した表現を使おうとする児童もいる。少しずつ、教師の話していることを文脈やジェスチャーなどから想像し、意味を推測して聞こうとする児童が増えてきている一方で、まだ教師が英語で話すことに慣れず、抵抗感を持つ児童も数名いる。

(2) 単元について

本単元は、目の前の物が何かを尋ねたり答えたりする表現や色、形、動物などを表す語を使い、クイズ大会をする単元である。既習事項を生かしながら、目の前の物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむことができると考えた。また、単元の中で、アルファベットクイズやシルエットクイズ、漢字クイズなどさまざまなクイズを体験することで、単元最後には、一人ひとりが「こんなクイズを出したい」と意欲をもってクイズ大会に参加できるようにしたい。

(3) 指導について

児童はこれまで、色や形、食べ物などの身近な単語を学んできている。本単元では、それらの学習した単語を活用し、さまざまなクイズを体験する。また、目の前の物が何かを尋ねる時には、What's this?という表現を使うことができると知り、実際に友達とクイズを出し合うという単元である。グループやペアなど活動の形態を工夫しながら、単元の最後には、児童が自分一人でクイズを選択し、友だちと尋ねたり答えたりできるように指導を行っていく。

3. 単元計画

(1) 単元の目標と評価規準

単元の目標

ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取るようにする。(聞くこと ア)

サポートを受けて、What's this?という表現を使い、目の前の物が何かを質問したり質問に答えたりするようにする。(話すこと [やり取り] ウ)

単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ったり、目の前の物が何かを尋ねる表現を聞いたりすることに慣れ親しんでいる。	クイズ大会を行うために、身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ったり、目の前の物が何かを尋ねる表現の意味が分かっていたりしている。	クイズ大会を行うために、身の回りの物を表す語句などについて、主体的に聞こうとしている。
話すこと「やり取り」	食べ物やスポーツなど、身の回りの物について、What's this? It's ~. などを用いて目の前の物が何か質問をしたり質問に答えたりすることに慣れ親しんでいる。	クイズ大会を行うために、学習した表現を使って、目の前のものが何かについて、質問をしたり質問に答えたりしている。	クイズ大会を行うために、学習した表現を使って、目の前のものが何かについて、質問をしたり質問に答えたりしようとしている。

(2) 単元の指導計画 (全5時間)

時	目標◆・活動○【】	評 価			
		知 技	思 判 表 判 表	態 度	評価規準 (評価方法)
1	◆目の前の物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。				
	○単元のゴールを確認 ・さまざまなクイズを知る。 【Let's Chant】 ○アルファベットクイズ			聞	◎クイズ大会を行うために、身の回りの物を表す語句などについて、主体的に聞こうとしている。
2	◆クイズ大会に向けて、シルエットクイズと漢字クイズに挑戦する。				
	○シルエットクイズ【Let's Play②】 ○漢字クイズ【Activity②】 ・Let's try に掲載されている活動や教師が作成したクイズに挑戦する。	聞	聞		◎身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ったり、目の前の物が何かを尋ねる表現を聞いたりすることに慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉 ◎クイズ大会をするために、目の前の物が何かを尋ねる表現や簡単な語句について、聞いて意味が分かっている。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉
3 (本時)	◆クイズ大会に向けて、友だちとスリーヒントクイズを作って、出し合う。				
	・今までに学習した色・形などの単語を振り返る。 ○ヒントクイズ【Activity①】 ・Unit5の単語を使ってスリーヒントを考える。	聞			◎身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ったり、目の前の物が何かを尋ねる表現を聞いたりすることに慣れ親しんでいる。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉
4	◆クイズ大会に向けて、自分一人でスリーヒントクイズを作って、出し合う。				

	<p>○ヒントクイズ</p> <p>・Let's Try!の中からクイズの答えを選び、ヒントを考える。</p>	聞	聞	<p>◎ What's this?やIt's ~.などを用いて、目の前の物が何かを尋ねたり答えたりしている。〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>◎どの順序でヒントを出すとよいかを考えてクイズを作っている。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p> <p>◎相手に伝わるように工夫しながら、ヒントの出し方を工夫している。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p>
5	<p>◆学習した表現を使って、クイズ大会をする。</p> <p>○クイズ大会</p> <p>・これまで経験したクイズの中から自分で一つ選び、クイズ大会を行う。</p>	や	や	<p>◎ What's this?やIt's ~.などを用いて、友達とクイズを出し合うことに慣れ親しんでいる。〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>◎相手に伝わるように工夫しながら、目の前の物が何か質問をしたり質問に答えたりしている。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p> <p>◎相手に伝わるように工夫しながら、目の前の物が何か質問をしたり質問に答えたりしようとしている。〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p>

4. 本時の学習 (本時 3/5 時間)

(1) 本時の目標

スリーヒントクイズを出し合う時に、ヒントの言葉をよく聞いている。(聞くことア)

(2) 本時の展開

段階	○児童の活動	☆教師の働きかけ	■評価規準 □評価方法
つかむ	Greeting ○活動の導入 ○今日のめあてを確認する。	☆What's this?を使って、スリーヒントクイズを出す。	
見つける・深める	クイズ大会をするために、スリーヒントクイズを作ろう。		
	○Activity 1 ・全体でスリーヒントクイズを考える。 2問行う ○Activity 2 ・ヒントを考える。 ・こまった時には、近くの友達に聞きながら取り組む。 ○Activity 3 ・全体交流 ・中間評価	☆どんなヒントを使うとよいかを考える。 ☆ヒントの言葉が出てこなければ、What color?などとヒントにつながりそうな言葉を引き出す。 ☆ペアに一つずつ、クイズの答えを渡す。 ☆途中で止め、やりとりの仕方などを確認し、より多くの友達と交流ができるよう声掛けをする。	■目の前の物が何か質問をしたり質問に答えたりすることに慣れ親しんでいる。【知・技】 □行動観察
広げる	○振り返り ・振り返りシート(クロームブック)に、本時のふり返りを記入する。	☆友達とスリーヒントクイズを出し合うことができたかを振り返る。 ・ヒントを出したり聞いたりすることができた。 ・もっと違うヒントを言いたいと思った。 ・○○というヒントを出したいと思ったけど、英語で何というのかわからなかった。	□振り返りシート □グーグルフォーム

(2) 板書計画

クイズ大会をするために、スリーヒントクイズを作ろう。

What's this?

It's ~.

red, circle, fruit

Hint No.1 _____

Hint No.2 _____

Hint No.3 _____

food, pink, yellow, circle, triangle

Hint No.1 _____

Hint No.2 _____

Hint No.3 _____